

認知症作業療法 活動報告 (概要)

兵庫県作業療法士会では、平成25年より認知症対策委員会を特設委員会として設置し活動を実施。主な活動内容は、平成25年～平成28年:「認知症の医学的理解」「アセスメント」「認知症の人の支援における作業療法士の役割」「初期集中支援チームの実際」「事例検討」「若年性認知症への医療支援」「地域で支える生活支援」等々の研修会を年に1～2回程度実施。平成29年:平成25年から28年の研修会の総括として「兵庫県認知症臨床作業療法士育成研修会」を日本作業療法士協会のモデル事業として実施。平成30年:「兵庫県認知症臨床作業療法士育成研修会」の継続及び認知症の人と家族の会の後援による「HOTカフェ&オレンジ運動会」を開催。今年度は下記に紹介する2事業を主な活動として実施。

家族の会との交流事業

令和元年5月18日(土)

認知症の人と家族の会(兵庫県支部)の総会后に作業療法の啓発イベントを開催。

内容:

①「ご存知ですか?作業療法」の講義
→認知症の人に作業療法士がどのような考えで、どのような関わりを行っているのか講義形式にて簡単に紹介

②バスボム作り

→手作りの香り付き入浴剤を作成

③棒体操

→素人級・玄人級・・・仙人級といった難易度により級をつけた課題に挑戦

④GP事例紹介

⑤相談コーナー

⑥カフェコーナー

⑦二本の傘の上映会

参加者:88名

(認知症の人と家族の会、作業療法士会、若年性認知症交流会「おひさま」)

「ほーれほーれ」連発404号付録 2019年5月25日発行

ご存知ですか?作業療法

皆さんは、「作業療法」という言葉を聞いたことがありますか?
作業療法士は認知症予防、認知症初期集中支援、若年性認知症相談事業などにも参加しています。
作業療法では日常生活の作業を通して、心身の機能の維持や強化、幸福感や自尊心の充足、人々や社会とのつながりの回復などを図ります。
今回、認知症の人と家族の会の総会后に
「認知症の人とその家族に
作業療法士はどう寄り添えるか」
というテーマで講演とイベントを開催します。
この機会に作業療法を知っていただけたら幸いです。
是非ともご参加ください。

5/18(土)
14:30～16:00(予定)
参加費無料・出入り自由

14:30～15:00(予定)
「ご存知ですか?作業療法」
認知症の人に作業療法士がどんな考えで、どのような関わりを行っているのか簡単に紹介します。

15:00～16:00(予定)
「HOTカフェ」
若年性認知症交流会「おひさま」の参加者も参加。みんなでお茶を飲みながら楽しく交流しましょう。

15:00～16:00(予定)
「ポスター展示」
認知症の人に作業療法士がどのように関わりを行っているかポスターで紹介します。

15:10～15:30(予定)
「二本の傘上映会」
作業療法士協会の作成したDVDです。作業療法の視点から認知症の人の置かれた状況を知ることができます。



「認知症臨床作業療法士育成研修会」

ステップ1:令和元年7月20日【認知症を理解する】

ステップ2:令和元年9月28日・29日【認知症に対する作業療法の臨床を深める】

ステップ3:令和2年1月26日【社会全体で認知症を支える】

今後の展開

- ・認知症臨床作業療法士育成研修会(ステップ1)を来年度教育部に移行予定
- ・ステップ1の内容に更に回復期における認知症のひとへの対応を追加
- ・認知症対策委員会のメンバーに回復期において認知症に携わりの深い作業療法士を追加
- ・「認知症の人と家族の会」との継続的なイベント開催を検討